

令和4年度岐阜県IoTコンソーシアムワーキンググループ事業費補助事業

解決すべき課題

- ①取引先への振り込み作業は銀行のインターネットバンキングを利用している
- ②未利用取引先への発注手段はFAXや電話など従来の作業が残る
- ③未利用取引先は「WEB-EDIシステム利用によるメリットがあまり期待できない」と利用に難色

ワーキンググループ

「食品製造販売業界向けWEB-EDI普及推進チーム」
食品製造販売業界の発注者、受注者の双方にとって導入メリットが期待できるWEB-EDIシステムを構築し、同業界への普及をはかる

グループメンバー

株式会社デリカサイト
株式会社大垣共立銀行
株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

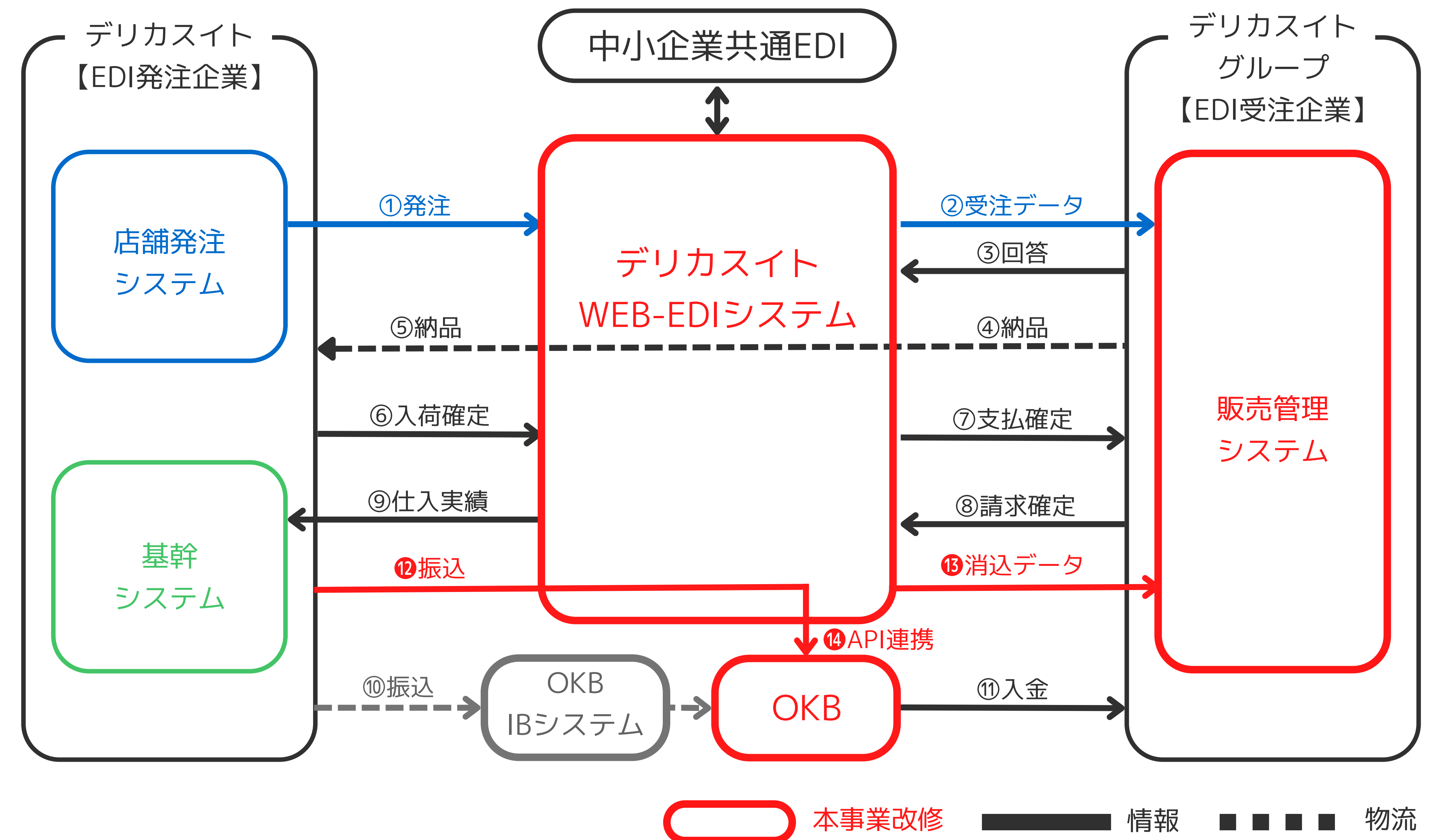


OKB



API振込実証実験

改修後業務フロー



- 1 WEB-EDIシステムを銀行システムとAPI連携するシステム改修
月次締め処理の際に生成される取引先への支払データ（支払金額、支払先口座番号）をワンクリックでデリカサイトから取引先への支払が完了するように金融機関のAPIと連携できるシステムに改修する。（フロー図⑫）
- 2 大垣共立銀行システムをデリカサイトWEB-EDI API対応改修
デリカサイトWEB-EDIシステムからの振込指示（支払金額、支払先口座番号）を受け、リアルタイムでの振込を実行する大垣共立銀行オリジナルの更新系APIの作成を行う。（フロー図⑭）
- 3 WEB-EDIシステムとデリカサイトグループの販売管理システムをEDI連携するシステムに改修。
売掛消込を自動化することで【受注企業】の売掛消込業務効率化と同時に取引先に事例を示し、全取引先WEB-EDIシステムの利用促進をはかる。（フロー図⑬）